

JR沼津駅北口仮設イベント施設

簡易型ドーム

設置案

 サンフロント21
懇話会

TESS

はじめに

サンフロント21懇話会会員の皆様もご存知の通り、静岡県東部地域には圏域規模のイベントを開催できる施設は皆無であり、県中西部における大型イベントの活況に比べ、東部地域の現況はあまりにも寂しく、県主催イベントも中西部での交互開催を余儀なくされている状態です。

懇話会ではこうした事態を憂慮し、緊急提案として仮設イベント施設の設置を企画し、石川嘉延県知事、渡辺新作県議会議長および斎藤衛沼津市長、川口末吉市議会議長に要望書とともに提出いたしました。

提案の骨子は、沼津駅北口再開発事業が本格的に立ち上がるまでの時限措置として、JR沼津駅北口側の国鉄清算事業団用地5.6ヘクタールのうち、荒整地が完了する2.6ヘクタールの一角に簡易型ドームを設置し、県主催イベントはもとよりさまざまな大型イベントを開催し、県東部の情報受発信の核機能を果たすことにより、東部活性化の起爆剤としていく計画です。

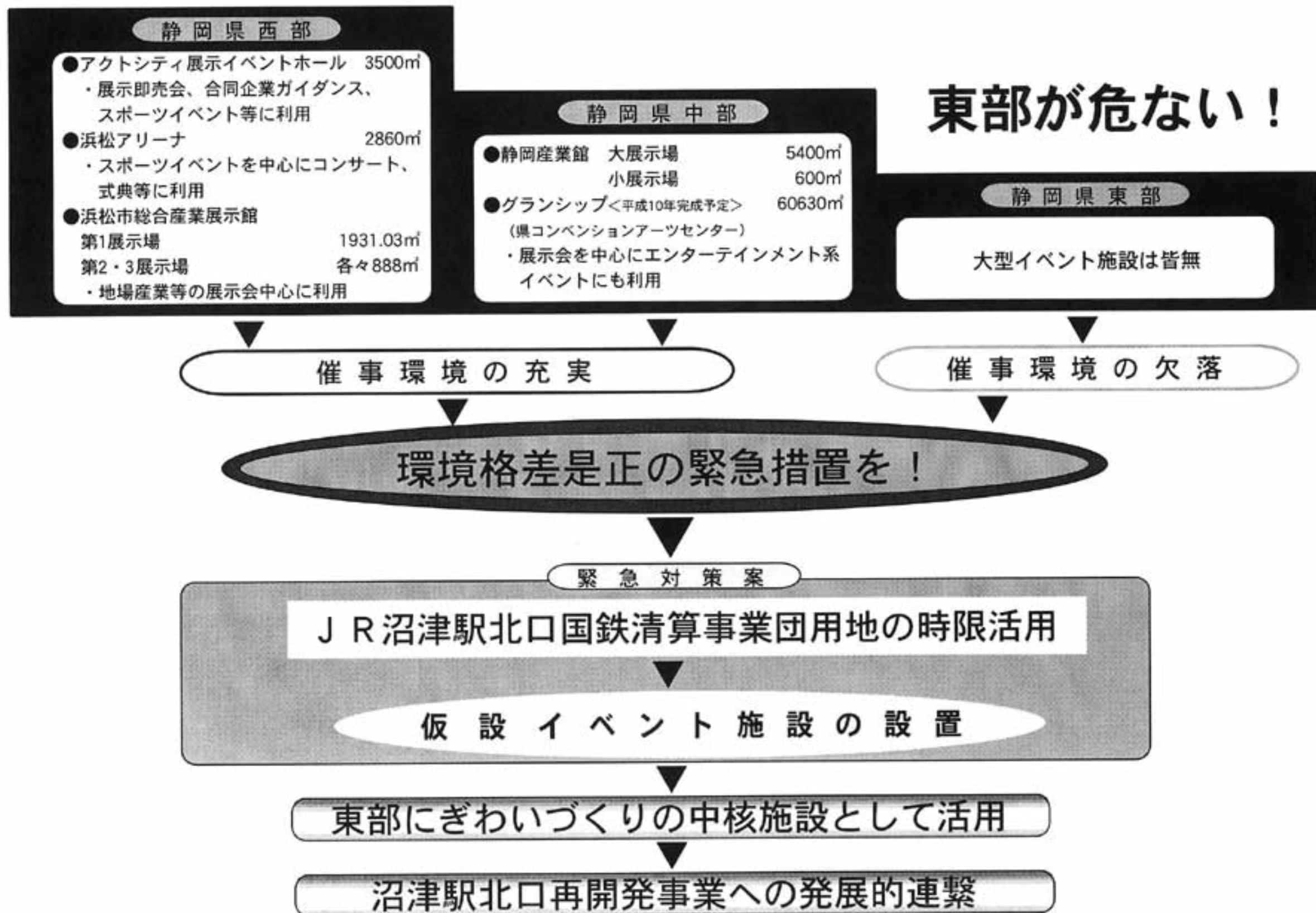
すでに、沼津市主導による設置が決定し、来年早々のオープンに備えて着々と準備が進んでおります。

イベント施設はオープン以降の運営に成否の全てがかかっていることは言うまでもありません。懇話会会員の皆様にも東部活性化の視点から、本イベント施設（簡易型ドーム）に関し、引き続き強い関心をもっていただき、直接間接のご協力を仰げれば幸いです。

INDEX

1.催事環境格差の現状と対策案	1
2.仮設イベント施設設置概要	2
3.イベント実施方針	3
4.施設イメージ (1) (2) (3)	5
5.展開イメージ	8

1. 催事環境格差の現状と対策案



2. 仮設イベント施設設置概要

沼津駅北口簡易型ドーム設立理念

活力ある東部地域総合文化の創造

国際化、産業構造の変化、情報化の急激な進展を背景に、芸術文化、産業文化、生活文化は相互に関わり合い、各領域の境界はますます曖昧なものになっている。
新しく生まれた情報は、メディアやネットワークを通して限りなくリアルタイムに近く生活者に送り届けられる。しかしながら、産業・文化の成果としての情報を自ら取り入れ、より豊かに生活を育んでいくためには「体験の場」が必要である。すなわち、目で見、手で触れ、試してみる、楽しんでみるといった五感を活用した体験が不可欠になってくる。
したがって、体験環境の格差はそのまま地域の情報格差につながるといっても過言ではなく、催事という体験の場を提供する環境がきわめて脆弱である静岡県東部地域においては、緊急に対策を講じるべき最重要課題の一つである。
簡易型ドームは、沼津駅北口再開発事業が本格的に始動するまでの時限施設として、県民として関わるべき産業文化、芸術文化、生活文化をトータルに提供し、東部地域の総合文化の質の高度化、振興をはかっていくための核施設として設立する。

設置概要

名称：簡易型ドーム（仮称）
候補地：国鉄清算事業団用地（5.6ヘクタール）の一角
平成8年度中に荒整地完了する2.6ヘクタール
規模：簡易型ドーム 5,000㎡ 1棟
設置方法：沼津駅北口の再開発事業が着工するまでの時限措置として7年程度の期限付き設置
設置者：沼津市
運営：28市町村協議会
運営方針：県主催イベントの誘致、企業・学校・団体への貸与、各市町村の観光PR、興行の誘致等、幅広い層に向けて、多彩なジャンルのイベントを提供し、県東部のにぎわいづくりの中核施設として運営

運営システムの考え方

◆オープンな運営利用システムの実現

より豊かで、楽しい価値ある暮らし、新しい文化、ライフスタイルが創造される核施設として機能させるためにも、すべての県民に対し開かれた施設を目指す。

◆人材育成機能の組み込み

簡易型ドーム理念実現のためには、新しい運営形態、組織体制のあり方が考えられるが、いずれにしても組織内部の人材を21世紀に向かう新しい文化活動の推進役として育成していく仕組みを運営システム内に組み込む。

◆公共性の保持

活動の基軸は静岡県東部の産業・文化の振興への寄与であり、経営主体、運営形態の如何を問わず、公共性を保持する。

3. イベント実施方針

1. 予定されている行政関連イベントの誘致

●開催イベント候補一覧

イベント名	主催	開催時期	会場（現・予定）
温泉博覧会（仮称）	実行委員会	平成12年	伊豆地域
沼津メッセ98	実行委員会	平成10年	未定
JAPAN ART FESTIVAL IN 沼津	実行委員会	例年10月	沼津御用邸記念公園他
しずおか文化の祭典	実行委員会	例年10月	富士市ロゼシアター
伊豆文学フェスティバル	実行委員会	平成9年10月	県東部・伊豆地域
第2回シアターオリムピクス	シアターオリムピクス 実行委員会	平成10年度	県内各地の文化ホール
第24回全国高等学校総合文化祭	実行委員会	平成12年	県民国際プラザ・アクティ シティ等
地域伝統芸能全国フェスティバル	(財) 地域伝統芸能活 用センター、県、市	平成13年度	未定
動物愛護フェスティバル静岡	(社) 静岡県動物 愛護協会	毎年	沼津市振興公社日の出町 管理地
夢舞台東海道400年祭	静岡県東海道会 議（仮称）	平成13年	県内全域
マルチメディアフェアinしずおか	実行委員会	次年度以降 開催分	ツインメッセ静岡 清水マリビル
ふじのくにSHOKUの祭典	実行委員会	次年度以降 開催分	ツインメッセ静岡
静岡フラワーフェスティバル	実行委員会	次年度以降 開催分	東部地域交流センター
しずおか夢起業・新製品メッセ	実行委員会	次年度以降 開催分	ツインメッセ静岡
ホビーショー	静岡模型教材 協同組合	次年度以降 開催分	ツインメッセ静岡
シズオカ「KAGU」メッセ	静岡県家具工業 組合	次年度以降 開催分	ツインメッセ静岡
住まい博・静岡県住宅展	静岡県住宅振興 協議会	次年度以降 開催分	ツインメッセ静岡

2. 東部地域企業への積極的なセールス活動

●東部地域所在の企業を中心に、さまざまな利用機会を提案し、簡易型ドーム利用を推進する。

- ・企業新製品発表会
- ・企業運動会、各種体育祭
- ・展示商談会
- ・バーゲン
- ・家族招待フェア
- ・インポートフェア
- ・ファッションショー
- ・レセプション、パーティ
- ・etc.

3. 学校への利用促進の働きかけ

●東部地域所在の学校への働きかけによる利用促進。

- ・運動会、体育祭
- ・クラブ練習、各種競技公式戦
- ・各種発表会
- ・文化祭
- ・etc.

3. イベント実施方針

4. スポーツ・レクリエーション大会の誘致

- 県内で開催されるスポーツ・レクリエーション大会を誘致する。

- ・バレーボール大会
- ・ソフトテニス大会
- ・バスケットボール大会
- ・テニス大会
- ・ドッジボール大会
- ・ミニサッカー大会
- ・バドミントン大会
- ・フォークダンス大会
- ・ニュースポーツ大会
 - インディアカ
 - グラウンドゴルフ
- ・ etc.

5. 市民イベントの積極的開催

- 市民団体が実施するイベント会場としての積極的活用。

- ・文化フォーラム
- ・フリーマーケット
- ・演劇公演、セミナー
- ・ etc.

6. 興行イベント会場としてセールス

- 芸能、スポーツの興行会場としての活用。

- ・コンサート
- ・演劇、ミュージカル公演
- ・プロレス
- ・大相撲
- ・ etc.

7. 自治体イベントの合同開催

- 単独では実施が困難な大規模なスケールでの開催を合同で実現。

- ・観光物産展
- ・28市町村地域おこしフォーラム
- ・温泉博覧会プレイベント合同開催
- ・ etc.

8. 媒体イベントの誘致

- 新聞社、放送局主催イベントの開催誘致。

- ・ミュージカル
- ・コンサート
- ・パフォーマンス
- ・各種芸術展
- ・ etc.

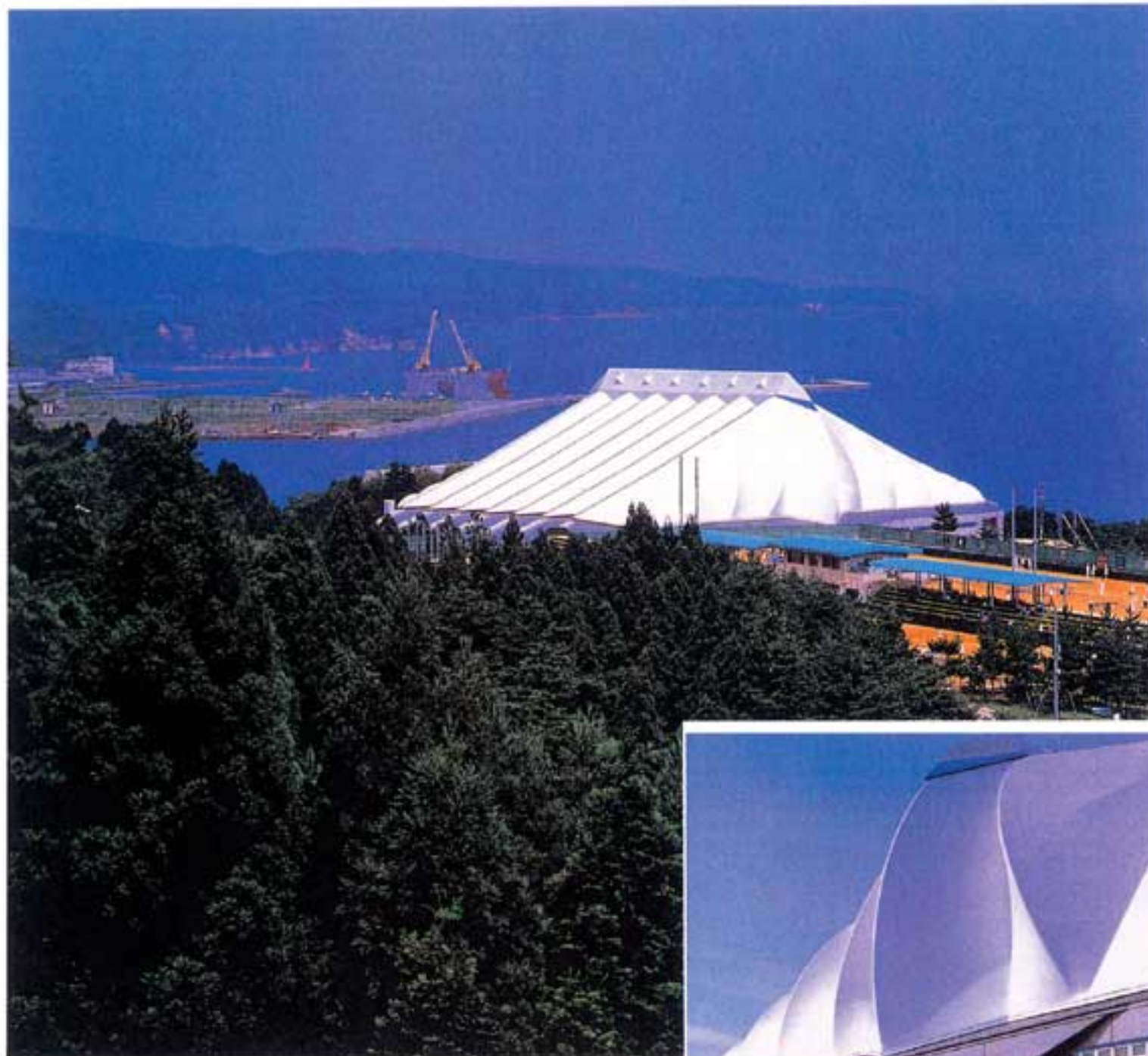
4. 施設イメージ (1)



4. 施設イメージ (2)



4. 施設イメージ (3)



5. 展開イメージ

